

指定管理者導入方針に係る質問及び意見に対する回答（柏市老人福祉センター）

議題（１）指定管理者制度の導入について

No.	該当箇所	質問や意見の概要	質問者	市の考え方、対応方針
1	資料1の2	・指定管理者導入の評価 「①導入効果(経費節減の視点)」 単年度の人件費が直営よりも16%減とあるが、内訳等をお示し願いたい。	鬼沢 委員長	人件費は、「直営時 51,056千円」は、当時の老人福祉センターに従事している高齢者支援課職員の職員の人件費になります。「指定管理 43,051千円（平成30年度）」は、3館の現場で働く施設従事者の人件費になります。（資料3の6参照）
2	資料1の2	「導入効果-2経費の節減の視点」 最低賃金の上昇が見られる中でも節減効果に変化はないかについてお示してください。	高橋（秀）委員	人件費については、最低賃金上昇の影響はありますが（資料2-3参照）、指定管理者の人件費支出額はここ数年変わっておりません。（令和元年度の減額は、中央老人福祉センター閉館による影響）雇用状態にもよるとは思いますが、平成30年度の人件費と比べても、直営よりも16%減少しており（資料3の6参照）、一定の節減効果は得られているといえます。
3	資料1の2	「導入効果、課題と対応」 多世代交流の場とありますが、センター条例の改正は必要なのか、必要ならばタイムスケジュールをお示してください。		センター条例では、使用者の範囲については「指定管理者が必要と認めるものについては、この限りではない」としてあります。例年、多世代交流イベントとして陶芸教室を開催しており、近隣の小学生を招いております。今回も、指定管理業務の事業等で施設を利用することを想定しており、センター条例の改正は必要ないと考えております。
4	資料1の3	多世代交流の企画等とありますが、評価表では3-1-④の提案事業に入ってくると考えられますが、評価する場合に、仕様書(案)P17の多世代交流事業(2事業)の提案があれば自主事業がなくても3点以上となるのかどうかお示してください。		自主事業については実施自体を任意とします。自主事業の提案が無くとも提案事業を含めて3-1の各審査項目が要求水準を満たしていれば3点（資料6参照）の評価をしてください。なお、選定委員会の際に、詳細な配点方法について補足説明します。
5	資料2	利用状況では、沼南老人福祉センターを除く施設では、利用者は軒並み減少傾向にあるが、その要因は何か。単純に施設の老朽化によると片付けられないように思えるが。	鬼沢 委員長	利用者の減少については、高齢者のライフスタイルの多様化にあると考えられます。当センターは、60歳から利用できますが、現代の60代は、働いている方も多く、旅行やスポーツクラブに通う等、個々で活発的に趣味を楽しんで過ごす方が多いと言われています。実際に、老人福祉センターの新規利用者の登録についても60代は殆どおらず、利用者の平均年齢は70代後半です。このことは老人福祉センターの課題と認識しており、その打開策を探るためにも今回の募集では多世代交流事業を強化しようと考えています。
6	資料2	それぞれの施設の設備の稼働率はどのような状況なのか、その傾向をお示してください。	高橋（直）委員	老人福祉センターの休館日は、資料8の6のとおりで、それ以外は例外を除いて開館しております。例年施設の開館稼働率は80%ほどになります。施設の設備としてお風呂やカラオケがありますが、故障等の問題がなければ開館日と同日で稼働しております。また、講座室や和室等はサークル活動や囲碁、将棋等のレクリエーション等で使用しており、こちらも利用者が大抵おりますので開館＝稼働日となっております。茶室や陶芸室等の利用の決まった用途に使用する部屋は、使用頻度は下がります。
7	資料2	指定管理者の公募に対し、応募が少ない現状が気になります。現受託事業者に満足していない訳ではないのですが、競争入札になれば、競合し合って、さらなる画期的な事業展開が期待できると思います。柏市の高齢者増に相反して利用者減の要因は、様々だと思いますが改善策は喫緊だと思います。逆に、参入事業者が少ないのは、受託するうま味がないのでしょうか。	山本委員	応募資格で事業所が「千葉県内にあること」とし、幅広く応募できるように変更しました。老人福祉センターは、施設使用料が無料であることも、事業者にとって魅力的な指定管理業務ではないと捉えられているのではないかと考えられます。今後、施設の有料化等、事業者にとって受託するメリットを検討していく必要があると考えております。
8	資料2の2 資料3の7	高齢者が増加している中で、利用者が減少している原因をどうのに分析しているのでしょうか。	高橋（直）委員 高橋（裕）委員	No.5と同様です。
9	資料3の5	「サービス向上」の項目から、指定管理者制度の導入は良い方向に行っているように思えます。	渡部委員	現指定管理者は平成18年度の1期から今期まで受託しており、利用者との信頼が高いことから満足度に繋がっていると考えられます。
10	資料3の8	老朽化に対する整備の修繕計画の有無とその必要性	高橋（裕）委員	「個別施設再編アクションプラン」（資産管理課所管）と「短期保全計画」（営繕管理室所管）の中で、大規模修繕や更新等の計画を立て実施しています。
11	資料3の8	幅広く利用できる多世代交流の場としての活用を取り入れることを検討とは、具体的にどのような施設の活用方法を考えているか。		例年、多世代交流イベントとして陶芸教室を開催しており、高齢者が講師となり近隣の小学生に教えています。こうした高齢者が活躍できる場の企画は、高齢者にとっても生きがいに繋がりますし、多世代が来館することで施設の活用が図られます。次期指定管理者には、陶芸教室以外にも多世代交流企画等を提案するよう期待しています。
12	資料3の9	柏寿荘で改修を予定しているが、具体的にどのような改修を予定しているのでしょうか。	高橋（直）委員	令和3年度に予定している改修工事は、空調設備改修工事、数ヶ月休館して改修工事を行う予定です。令和5年度からの工事は、廃棄物政策課が北部クリーンセンターの長寿命化工事と合わせて簡易なりニューアル工事を予定しております。現時点で未設計ではありますが、北部クリーンセンターからの電力供給工事や給湯能力向上等を予定しております。
13	資料3の9	柏寿荘の空調設備工事による休館時間は未定とあるが、どの程度の期間を見込んでいるか。	高橋（裕）委員	柏寿荘の空調設備工事は、令和2年度設計を委託しており、正確な期間は秋頃提示される予定です。営繕管理室からは2～3カ月程度と聞いております。

指定管理者導入方針に係る質問及び意見に対する回答（柏市老人福祉センター）

議題（２）指定管理者の募集内容等について

No.	該当箇所	質問や意見の概要	質問者	市の考え方、対応方針
1	資料1の5	競争性を担保するためにも複数の企業、団体に応募していただきたいと考えているが、それらに向けた対策等について、何か考えているか。	鬼沢 委員長	応募資格で事業所が従来の「市内にあること」から「千葉県内にあること」とし、幅広く応募できるように変更しました。他市で、市内の全社会福祉法人に郵送で応募を呼び掛けたが、結局応募に繋がらなかったとの情報もあり、当課では具体的な声かけは行いませんでした。
2	資料1の5 資料7の3	柏寿荘は指定期間を2年間とし、その後改修工事を予定しているが、当該施設は清掃工場の余熱を利用した施設であるので、工事の着手時期については事前に環境部と調整しておく必要があると考えます。	飯田 委員	北部クリーンセンターや廃棄物政策課とは、これまでも連絡を取り、情報を共有しております。これから設計を行うため、工事の着手時期については未定となっております。今後も随時、調整をしていきます。
3	資料1の5	・指定管理料等 指定管理料はこれまでと同額となっているが、人件費上昇分は必要ではないのか。	高橋（裕）委員	人件費については、確かに最低賃金上昇の影響を受けているとは思いますが、指定管理者の人件費支出額はここ数年さほど変わっていないことから、過去の指定管理者の決算実績から同額で問題ないと判断しました。（資料2－3参照）
4	資料1の5	・その他 多世代交流の場としての活用について、提案を求めないのか。		提案事業については、指定管理料の予算で額を指定し、多世代交流事業を求めています。（資料8の8（1）キ参照）提案事業の対象事業として、「世代間交流に関する事業及び老人福祉センターまつり」を指定しております。
5	資料4の2	要求水準について、課されている要求水準を全て満たすのは、指定管理者として相当な努力が必要だと感じました。	渡部委員	要求水準については、前回から変更しておりません。これまでの指定管理者は、要求を満たした運営を行っておいりましたので、問題ないと考えております。
6	資料7の12	・(4)収支計画 提案事業及び自主事業にかかる・・・収支計画を作成とあるが、そもそも提案事業と自主事業の位置づけはどうなっているのかお示ください。また、提案事業の実施主体は市or指定管理者のどちらになるのでしょうか。それによって公金支出の方法が変わってくると考えられますがどうでしょうか。（指定管理料or補助金?）	高橋（秀）委員	自主事業は、指定管理者が主体となって企画立案し、指定管理者の自己費用により実施する指定管理業務以外の事業です。実施には、指定管理者が施設の一利用者となって施設の全部又は一部を利用して、企画立案から事業の実施まで指定管理者が実施します。 一方、提案事業は、指定管理者が企画立案及び実施する点においては自主事業と同様ですが、事業内容は市が示している施設の設置目的や利用者のサービス向上に資する事業とし、施設の特性等から指定管理者の創意工夫を活かした積極的な事業の展開が求められます。提案事業は指定管理事業として実施するため、公金の支出方法は指定管理料の中で見込むこととします。
7	資料7の12	・(8)納税証明書等 徴収猶予の文言が入っていないようですが、徴収猶予を受けた場合は、応募資格がないということでしょうかお示ください。		新型コロナウイルス感染症等の影響により税等の徴収猶予を受けている者が不利な取扱いとならないようにするため、募集要項12応募書類（8）納税証明書等の項目に、次の内容を追加します。 「なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、税等の徴収猶予を受けている場合は、徴収猶予を受けていることがわかる書類を提出してください。」
8	資料8の12	・(5)自主事業の報告 提案事業の報告はどうなるのでしょうかお示ください。		提案事業は指定管理事業として実施するため、報告についても指定管理事業に含まれます。
9	資料8の6	1月1日は休館日ではないのか。	高橋（裕）委員	老人福祉センターの休館日は、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日、1月2日から同月4日及び12月28日から同月31日までおよび日曜日です（資料8の6参照）ので、「1月1日」は国民の祝日に関する法律に規定する休日にあたりません。

指定管理者導入方針に係る質問及び意見に対する回答（柏市老人福祉センター）

議題（3）候補者選定のための基準等について

No.	該当箇所	質問や意見の概要	質問者	市の考え方、対応方針
1	資料1の6	・審査基準の考え方 「多世代交流の企画等を高く評価する」とあるが、評価する際の具体的な考え方や基準をお示しください。	高橋（秀）委員	多世代交流企画等については、業務仕様書（資料8の8（1）キ）で、業務内容として求めております。事業計画書（様式第2号）において、提案事業として具体的な事業計画及び収支計画を作成していただくよう指定しておりますので、提出された事業計画書で、内容や予算を評価してください。多世代交流企画については、高齢者だけでなく、子どもや大人も一緒になって参加できるような交流イベントであること、より多くの人の参加が望めること、高齢者が講師を務める等高齢者にとって生きがいに繋がるイベントであることを評価してください。
2	資料5	選定基準〔5〕効率的な管理の審査項目5-2管理に係る経費の縮減効果について、掛点を3にした理由はどのようなものか。	飯田委員	指定管理者として業務を委託する以上、「サービスの向上」と「経費の縮減」が最も期待していることであり重視しているため、掛点を3とし評価したいと考えております。
3	資料5	資料1の審査基準の考え方で、多世代交流の企画等を高く評価すると記載があるが、募集要項及び選定審査評価表（案）には、提案事業に対する具体的な提案や実現性はあるかで評価するようだが、今回は多世代交流の企画について項目だしをし、評価配点を与えるべきではないのか。	高橋（裕）委員	多世代交流の企画等を高く評価するものとしていますが、提案内容については事業者の創意工夫を期待する部分でもあるため、あえて項目出しをせずに「3-1」の審査項目に含めました。評価の掛点も「3」とし、評価の基準も高く設定しました。
4	資料5	選定審査評価表の判断基準について、指定管理者制度を導入当初から変わってないのでしょうか。また、今後も同じ選定審査評価表を使用するのでしょうか。	渡部委員	前回から少し変更しております。2-2③、3-1④、⑥の評価基準の内容については、前回から追加しております。